

分野：観光、国際、地域

## 中華圏からの観光客誘致・中華圏への進出支援

田中 孝枝 グローバルスタディーズ学部 専任講師

多摩大学教員サイト URL

<http://www.tama.ac.jp/guide/teacher/tanaka-t.html>

キーワード

観光、中国・中華圏、文化マーケティング

概要

本研究室では、日本と中華圏（主に中国、台湾、香港）で生きる人々の相互誤解の解消・相互理解の促進に寄与するべく、以下の研究をしている。

- (1) 中華圏からの訪日観光客の動向とその社会文化的背景
- (2) 中華圏への商品・組織展開に際する文化マーケティング
- (3) 日本に住む中華系の人々の生活と仕事
- (4) エスノグラフィー調査の手法

中華圏から観光客を誘致するにせよ、中華圏に進出するにせよ、日本との社会文化的背景の相違を認識し、それを踏まえたマーケティングや組織経営の戦略を練ることが重要となっている。本研究室では、研究成果を活かし、中華圏からの観光客誘致や中華圏への商品・組織の展開、日本で生活する中華圏の人々に関わる課題解決を支援することができる。

利用・用途

応用分野

調査手法としては、現場に赴き、現場の声を聴くなかで課題を発見するエスノグラフィー調査を基本としている。エスノグラフィー調査は、現場からイノベーションを導く調査手法として近年、ビジネスの現場においても注目が集まっているが、本研究室では、それぞれの課題に関わる住民や行政、企業など様々なアクターが連携しながら調査を行い、課題解決を目指す協働的エスノグラフィーの手法を研究している。こうした調査手法も用いながら、それぞれが向き合う課題の解決に貢献していきたい。

関連論文・著書（フォント MS 明朝 10.5、500 字程度）

1. 「日本の中の多文化社会-訪日外国人の事例から-」『多文化時代の観光学』高山陽子編著、pp. 169-186、ミネルヴァ書房、2017 年。
2. 「エスニック・ビジネスとしての観光業-在日中華系旅行会社のネットワークとサービス-」、第 22 回公募研究プロジェクト研究論文『研究報告』No. 26、pp. 17-26、旅の文化研究所、2016 年。
3. 「同僚として、調査者として-広州の会社でフィールドワークした『私の経験』『フィールドワーク：中国という現場、人類学という実践』西澤治彦・河合洋尚編、pp. 155-172、風響社、2017 年。
4. 「職場中的”文化”表述：以広東省日企旅行社為例（邦訳：職場における「文化」の語り-広東省の日系旅行会社を事例として）『華人応用人類学学刊』、王向華編、vol. 4、pp. 81-96、中央研究院民族学研究所（台湾）、2015 年。

多摩大学 学長室  
206-0022 東京都 多摩市聖ヶ丘 4-1-1  
TEL:042-337-7300 FAX:042-337-7103  
E-Mail: [hisho@gr.tama.ac.jp](mailto:hisho@gr.tama.ac.jp)  
URL: <http://www.tama.ac.jp/>

